

町制施行 50周年 カウントダウン

令和2年4月1日に、町制50周年を迎える東郷町。「町制施行50周年カウントダウン」では、東郷町の歴史を築きあげた多くの先人のたゆまぬ努力に感謝し、町の魅力を再確認、再発見するため、東郷町の誕生から50年間の町の歴史などを振り返ります。

「町のはじまり昭和45年の町制施行」

都市化を進めてきた東郷村は、昭和44年5月6日に人口1万人に到達しました。これは、明治39年に東郷村が発足して以来63年、当時の人口は3,398人から3倍の人口になったということになります。

このような背景があり、昭和45年4月1日、新しく東郷町が誕生しました。近年も子育て支援や交通政策の充実、まちの基盤づくりなどの事業を行い、安定的に人口が増加し、現在は、人口44,000人に達しています。



町制施行時（昭和45年）の役場庁舎



新庁舎完成時（平成2年）の役場庁舎

セントラル開発ニュース

ららぽーと工事の進捗状況について

現在ららぽーとの建設現場では、メインとなる地上3階建ての商業棟の鉄骨組立て工事が行われています。

7月号で紹介した際には、地上にほとんど何もない状態でしたが、鉄骨が組みあがり、建物の形が見えてきました。写真を比べると、その差は一目瞭然です。



6月6日撮影（7月号掲載時）



8月8日撮影

これまで、建物の西側を中心に工事が行われてきましたが、今後は東側の工事も進められ、ららぽーとの建物はどんどん大きくなっていきます。

商業棟の鉄骨組立て工事は、今秋いっぱいかかる予定で、この工事が終わる頃には、その建物の大きさが分かるようになります。皆さんも楽しみにしてください。

©セントラル開発課 ☎0561・56・0748